

音声接続、チャット、レイアウト変更の方法

- 音声接続のオプション・・・2,3ページ
- テキストチャット・・・4,5ページ
- レイアウト変更・・・・・・6ページ
- Push to Talk機能・・・・・・7ページ

音声接続のオプション

Webex Meetingsでは音声接続の方法として「コンピュータ音声」「コールイン・コールバック」が存在しますが、授業では「コンピュータ音声」のみを使用します。「コールイン・コールバック」を選択してしまうと授業の音声を聞くことが出来なくなりますので、次の方法で確実に「コンピュータ音声」を選択してください。

授業入室前の画面で、「音声: コンピュータ音声を使用」と表示されていることを確認します。表示が異なる場合はクリックして正しいものを選択してください。

音声接続のオプション

Webex Meetingsでは音声接続の方法として「コンピュータ音声」「コールイン・コールバック」が存在しますが、授業では「コンピュータ音声」のみを使用します。「コールイン・コールバック」を選択してしまうと授業の音声を聞くことが出来なくなりますので、次の方法で確実に「コンピュータ音声」を選択してください。



テキストチャット

キーボードを使って文字で会話を行うことができます。
誰が発言したか表示されますので、送信する前によく確認しましょう。



画面右下の「チャット」をクリックするとチャットウィンドウが表示されます。

テキストチャット

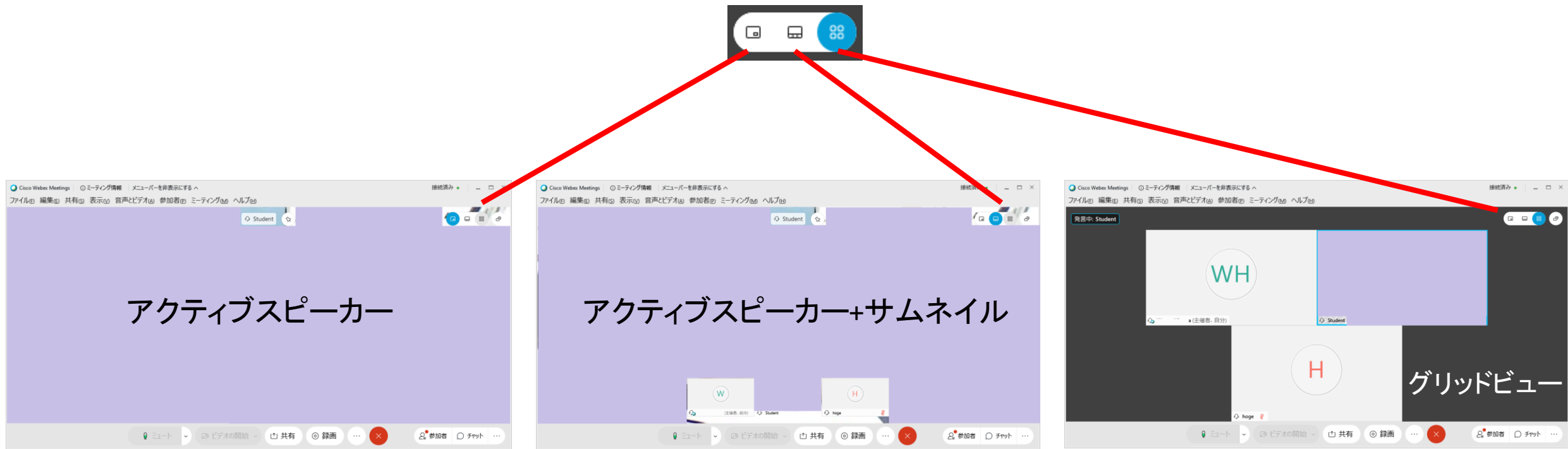
キーボードを使って文字で会話を行うことができます。
誰が発言したか表示されますので、送信する前によく確認しましょう。



赤枠の部分に発言内容を入力し、
エンターキーを押すと送信されます。
一度送信した発言を
削除することは出来ません。

レイアウト変更

右上のアイコンを選択することで画面のレイアウトを切り替えることができます。
初期表示である「グリッドビュー」のほか、
現在発言している人を全画面表示にする「アクティブスピーカー」、
ほかの人も合わせて表示する「アクティブスピーカー+サムネイル」が選択可能です。



Push to Talk機能

「音声とビデオ」>「スペースキーを押し続けることで一時的にミュート解除」にチェックを入れることで、必要な時だけマイクのミュートを解除することができます。

